

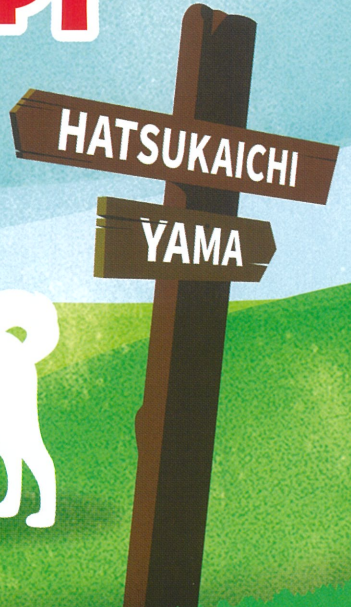
廿日市愛にあふれる廿日市市の学生たちによる 演劇と音楽の新世代ライブパフォーマンス!

レッド★MITTEN★パピー RED★MITTEN★PUPPY

赤手袋の子犬の勇気と絆の物語

物語の舞台は廿日市

山で楽しく暮らす子犬は、まるで赤い手袋をはめたような赤毛の前脚をしていました。ある日、家族と離れ離れになってしまった子犬は、一人で家族を探す旅に出かけます。廿日市の山や海、街を越え、さまざまな出会いを経て成長していく、勇気と絆の物語。



演劇で廿日市に元気を!

廿日市を歌うぜ~!

演劇 劇団さくらまち

コラボ公演

RED★EYE 音楽



【演出】荒木秀典(あらかしゅうすけ)

劇団さくらまち代表、廿日市市出身。「演劇はコミュニケーションの芸術」を信条に、役者と裏方、観客までもがコミュニケーションで一つになれる舞台演出をおこなう。生まれ育った廿日市市に愛情を育む青少年指導もライフワークのひとつ。

コメント この公演のキーワードは『繋』です。青少年たちの『繋がり』、地域の『繋がり』、芸術の『繋がり』。それらの化学反応が新たなステージへ我々を誘ってくれると信じています。さまざまな『繋がり』が本番でどのようなストーリーを紡げるのか、とても楽しみにしています!



【音楽/作曲/歌】RED★EYE(レッドアイ)

広島市や廿日市市を拠点に活動中のシンガーソングライター。一児の父として同年代の子育て世代やイクメンにも多くの共感を得ている異色のシンガー。2014年に制作した「KENDAMA SONG ~高く、高く~」は、KENDAMAワールドカップ応援ソングとして今も広く親しまれている。

コメント 「青少年へ表現の場を」の想いからスタートしたプロジェクト。地域に根ざし、地域愛を育てる活動として継続したいと思っています。私の青春時代、廿日市高校に通った3年間、人生の中で一番濃い時間のエッセンスを楽曲に加え、劇を彩りたいと思います。

廿日市愛にあふれる「演劇と音楽」のステージ

- 廿日市市で活動する演劇集団「劇団さくらまち」と、廿日市市や広島市を拠点に活躍中のシンガーソングライター「RED★EYE」。
- 地元愛の熱い両者による初のコラボ公演は、演劇と音楽(歌)が融合し、客席も一体となる新世代のライブパフォーマンス!

- 最初から最後まで地元「廿日市」愛にあふれる「演劇と音楽」をお楽しみください。



出演/舞台スタッフ 劇団さくらまち

廿日市市の学生
廿日市市の人たち

原作/脚本 古里かな子(劇団さくらまち)

演出 荒木秀典(劇団さくらまち)

音楽/作曲/歌 RED★EYE

2022

8/14日 開演 16:30
[開場 16:00]

全席自由

一般 1,000円 高校生以下 500円

- 未就学児は無料。ただし、整理券をお求めください。
- さくらびあ倶楽部会員各100円引き(2枚まで)

廿日市文化ホール ウッドワンさくらびあ 小ホール
廿日市市下平良1丁目11 TEL.0829-20-0111

■チケットのお求めは、ウッドワンさくらびあ事務室(9:00~19:00) 休館日:月曜日

【主催】青少年夢プラン実行委員会
【共催】(公財)廿日市市芸術文化振興事業団
【後援】廿日市市教育委員会

新型コロナウイルス感染症対策へご協力ください



検温



マスクの着用



手指の消毒



ソーシャルディスタンス

お問い合わせ 青少年夢プラン実行委員会 劇団さくらまち
☎090-6434-1485(荒木)